

6/27
五郎

自民幹部・候補が軍拡大合唱

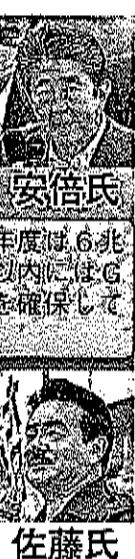
安倍晋三元首相はじめ国民党的幹部や参院選候補者が、ウクライナ危機を口実とした大軍拡論を高

に唱えています。戦争を起さないための外交戦略を欠いたまま、軍事費を国内総生産(GDP)比2%と高めないと日本をやる唯一の道だと矢張ります。際限ない軍拡競争へと東アジアを引ひき込む危険な姿勢があらわになっています。

本に来るのはないか」と危機をあおる場面も。

「国防は福祉だ」

茂木敏充幹事長は津市での公示日第一席で「防



安倍氏

防衛費いま5兆円で、これを来年度は6兆円台半ばまで持っていき。5年内にはGDP比2%を踏

茂木氏

他のG7(主要7カ国)諸国がGDP2%目標のとき、日本だけがならないでは通じない。国防は最大の福祉だ

佐藤氏

山梨県都留市では、軍拡に反対する日本共産党を名指しし「安価障害環境が大きく変化しているのに、極めて鈍感だ」と攻撃しました。

千葉選挙区の田井正一候補は24日、「憲法9条の改正をまず真っ先にやらないのはいけない」とし、改憲発議に向け改選議席の3分の2を自民党に訴えました。

自衛隊出身の佐藤正久補は24日、「憲法9条の外交部会長は23日、東京

前で同じく自衛隊出身の同僚比例候補の応援に立ち、「きょうのウクライナを明日の日本にしては絶対にいけない」「他のG7(主要7カ国)諸国がGDP2%目標のとき、日本だけがならないでは通じない」「国防は最大の福祉だ」と絶叫しました。

神奈川選挙区の越國慶前で、「15年以上前から、いわゆる敵基地攻撃力といわれてゐる反撃力を提

唱してきた」と誇示。応援演説に駆け付けた岸田文雄首相は「これから安

日)の東京・立川駅前の機構)に入っていたら安倍説で、ロシア、中国、北朝鮮を日本と軍事同盟を全だた」と軍事同盟を美化。米国の戦争に日本と名指しし「防衛力を格段に、思い切って増強し、戦争法を「集団的自衛していく必要がある」と主張。自衛隊を憲法に明記するためにも参院選で勝たなければならぬと訴えました。

同氏は24日の福岡県小倉駅前で「ウクライナは

市議が「(ロシアのアーチン大統領は)ウクライナの次どこを狙うか。日

「お国あつての」

金保満について議論をしなければいけない大切なときだ、決闘などしてこの議論を進めることはできない」と持ち上げました。

まに描きました。マイクをついだ国民党的北九州

者からも。静岡選挙区の若林洋平候補は、公示日第一席で「お国あつての